

北海道大学病院で慢性腎不全と診断された
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 腎排泄型薬剤減量基準としての慢性腎臓病の診断名の有効性評価に向けた
レセプト傷病名が付与された患者の腎機能調査

[研究責任者名・所属]

菅原 満（北海道大学大学院薬学研究院教授／北海道大学病院薬剤部長）

[研究の目的]

慢性腎臓病は一般的な状態よりも腎臓の機能が低下したことを言います。お薬の中には慢性腎臓病の患者さんに対して一般的な人よりも使用する量を減らさなければならぬものや使えないものがあります。残念ながら医療現場では慢性腎臓病の患者さんに対して薬剤を一般的な量で使用してしまった結果、不利益が生じてしまった報告があります。私たちはそういった不適切な処方が今後起こらないように、実際に世の中でどの程度行われているのか、またどういった原因で起こっているのかを調査しようとしています。

今回の研究はその前段階として、慢性腎臓病と診断された患者さんの中で薬剤の使用に制限がかかる人たちの割合を腎機能の指標となる検査値を使って調査することにしました。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

18歳以上の患者さんで2011年4月から2020年3月の間に当院で慢性腎臓病と診断された患者さん

●利用するカルテ情報

診断時の患者さんの年齢、性別、身長、体重、s-Cr (serum creatinine)などのデータなど

[研究実施期間]

実施許可日～2024年4月1日（登録締切日：2022年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定

できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院薬剤部 担当 山下 慎介

電話 011-706-3455 FAX 011-706-7616